



彩の国
埼玉県

春日部農林振興センターだより
第62号 令和4年9月12日発行

かすかべのうりんナビ

埼玉県ふるさと認証食品を
お召し上がりください！

埼玉県ふるさと認証食品とは？
主原料に100%埼玉県産農産物を使い、
製造された良質な加工食品です。



埼玉県マスコット
「コバトン」

令和3年度に新規認証された
A.myu& Kitchen(アミュ&キッチン)の
クッキー【埼玉県産の小麦粉と卵を使用】



発行 埼玉県春日部農林振興センター 〒344-0038 春日部市大沼1-76

電話：048-737-2134 FAX：048-734-1344

<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0908/index.html>

「元気いっぱい!!埼玉農林業」<https://www.facebook.com/saitama.nourin>





埼玉産をPR! 埼玉県ふるさと認証食品について

■ふるさと認証食品とは

主原料が100%埼玉県産で、食品添加物を極力使用しないなど、県の品質基準を満たしていることを県が認証した加工食品です。

さらに、ふるさと認証食品のうち、特別栽培農産物などの厳選された県産農産物を主原料とした加工食品を「プレミアム」として認証しています。

ふるさと認証食品に認証されると、専用の認証マークの使用が可能となります。他商品との差別化だけでなく、埼玉県産農産物を使用したPRにも活用できます。

現在、当センター管内ではキウイジャムや梨ジュースなど、107商品（プレミアム認証食品は23商品）を認証しています。（令和4年3月末時点）。



▲認証マーク



▲プレミアム認証マーク

■申請方法について

申請は随時受け付けています（「みそ」の申請については11月20日から12月20日の間）。

申請希望の方は下記担当宛てに御相談ください。

当センターでは令和3年度、新規に6商品を認証しました。
埼玉県産にこだわった加工品がありましたら、ぜひ御検討ください。



令和3年度新規認証商品
(有)二合半堂まつざわ煎餅
「よしかわチップス魔法のスパイス」

【お問合せ】 地域支援担当 ☎048-737-2134



GAPチェックのお願い ～自主チェック表を活用して以下の10項目を点検してみよう～

- GAPとは、Good（よい）、Agricultural（農業の）、Practices（やり方）の略で効率的で安全な農場管理・農業経営のことを言います。
- 皆様もより効率的で安全な農業をするために、以下のチェック表を活用して現状を把握してみようお願いします。

- ① ほ場や作業場等をきれいに保っていますか
- ② 廃棄物はしっかり分類し、飛散・流出しないよう保管していますか
- ③ 危険な場所には注意表示していますか
- ④ 農薬、肥料、燃料等の農業用資材は、整理整頓し、適切に保管していますか
- ⑤ 農業資材の購入伝票等は、ファイル等に整理し、保存していますか
- ⑥ 農薬は、登録情報を確認し、容器のラベルに書かれている使用基準を守っていますか
- ⑦ 周りに農薬が飛び散らないよう、十分に注意していますか
- ⑧ 散布農薬は、必要量を計算して調整し、その都度使い切っていますか
- ⑨ 危険を伴う作業は、基本的に熟練者や資格を有する者が行うようにしていますか
- ⑩ 農作業中の事故の発生等に備えて各種保険に加入していますか

【お問合せ】 地域支援担当 ☎048-737-2134



～県営農業農村整備事業のご紹介 No. 1～ ほ場整備事業(埼玉型)「小平地区」新規着工!

■ほ場整備事業(埼玉型)とは

10a区画で整備された水田において、畦畔除去による区画拡大や既存道路の拡幅など、現況区画を最大限に活かしながら、短期間で低コストな基盤整備を行うものです。併せて換地することなく、農地中間管理事業などを活用して、農地の貸借により地域の担い手に農地の集積・集約を図ります。

■小平地区の現状

本地区は春日部市(旧庄和町)に位置しており、地区面積は約40haです。大正5年に完了した耕地整理事業で10a区画に整備されましたが、農道は狭く、農業用機械のすれ違いや大型機械の導入は困難な状況です。また、水路は整備されているものの、堤塘の崩れなどにより適正な用水配分や排水に支障が生じています。

■今年度の取り組み

令和5年度の工事着手に向けて、測量・設計などを行うとともに、関係者との調整を行っています。

【お問合せ】 県営事業担当 ☎048-737-2112



▲赤で囲まれた部分が小平地区



▲地区内の農道



～県営農業農村整備事業のご紹介 No.2～ かんがい排水事業(長寿命化対策)「庄内領Ⅱ期地区」事業完了!

■かんがい排水事業(長寿命化対策)とは

農業用排水路や揚排水機場といった農業水利施設を将来にわたり使い続けるために、施設の補修・更新を行う事業です。適時適切な対策工事を実施することで、施設機能の保全を図ります。

■庄内領Ⅱ期地区ってどんなところ?

当地区の工事対象である根用水路は、昭和44～51年度に県営事業で整備されたものです。庄内領(幸手市南東部から春日部市北東部にかけての1級河川江戸川と中川に挟まれた地域)の水田に農業用水を供給してきましたが、施設の完成から40年以上が経過し、老朽化に伴う漏水等により維持管理が困難になっていました。

■安定的に農業用水を届けるために

県では、施設の補修・改修工事を平成28年度から開始しました。変形がみられたブロック積水路(※1)の改修、所々で沈下していたコンクリートフリーム水路(※2)の補修等を実施した本地区は、令和4年2月に完了しました。

※1 ブロックを積み重ねた構造の水路

※2 水路側壁と底版が一体となった構造の水路

【お問合せ】 県営事業担当 ☎048-737-2112





果樹のひょう害対策

令和4年6月3日の降ひょうにより、管内の農産物に大きな被害が発生しました。果樹では、なし、ぶどう、キウイフルーツなどが被害を受け、多目的防災網を設置していないほ場では被害果率が50～100%に達し、甚大な被害となりました。

県内では、数年に一度程度の頻度で降ひょうが発生しています。経営リスクを低減するためにも、ひょう害への対策を行いましょ。

■多目的防災網を設置しましょ！

ひょう害は、多目的防災網の設置により、防ぐことができる災害です。

多目的防災網は、ひょうのほかにも風害の軽減や、カメムシなど害虫の侵入を減らす効果もありますので、未設置の園では、まずは一部のほ場だけでも、設置を検討しましょ。

なお、県では、多目的防災網の設置に対する補助事業（果樹災害未然防止支援事業）を実施しており、今年度は管内の果樹生産者11人が活用する予定です（令和4年7月現在）。

■災害以外の経営リスクにも対応～収入保険～

収入保険では、気象災害に限らず農業者の経営努力では避けられない収入減少が幅広く補償されます。いざというときに自身の経営を守るため、収入保険への加入を検討しましょ。

※加入には条件がありますので、詳細は埼玉県農業共済組合（048-645-2141）にお問合せください。

■ひょう害を受けたほ場での注意点

ひょうにより傷がついた枝は、大変折れやすくなっています。今後、果樹のせん定や誘引を行う際には、枝の折れに注意し、慎重に作業を行ってください。

【お問合せ】 技術普及担当 ☎048-737-6311



令和5年度埼玉県農業大学校学生募集！

■埼玉県農業大学校とは

埼玉県農業大学校は、農業および農業関連産業への就職を目指す人のための専修学校です。

近年では非農家出身の学生も増えており、農業法人への雇用就農等進路に応じたコース別学習（自営就農コース、農家子弟コース、就職就農コース、農業関連産業コース）を導入しています。

■農業大学校に興味のある方は

日曜オープン見学会【10/2、11/6、12/18】（いずれも日曜、午前は見学会、午後は個別相談会）を開催予定です。実際に大学校の施設やほ場を見たり、学生生活の様子や卒業後の進路状況について聞いたりすることができますので、興味のある方は、ぜひご参加ください。

■農業大学校の学生募集概要

学科	修業期間	専攻	募集人員	計
野菜	2年 (2年課程)	施設栽培・露地栽培	30人	90人
水田複合		水田複合	5人	
花植木		花き・植木造園	15人	
酪農		酪農	5人	
短期農業	1年 (1年課程)	短期野菜 有機農業	35人	

学科	入試区分	出願期間	試験日	試験方法
野菜 水田複合 花植木 酪農	推薦入試	R4.10.1(土)～10.11(火)	R4.10.27(木)	小論文、面接
		前期 R4.11.1(火)～11.11(金)	R4.11.28(月)	
	一般入試	後期 R5.1.4(水)～1.11(水)	R5.1.26(木)	国語(現代文および小論文)、数学I、面接
		前期 R4.11.1(火)～11.11(金)	R4.11.28(月)	
短期農業	推薦入試	R4.10.1(土)～10.11(火)	R4.10.27(木)	小論文、面接
	一般入試	後期 R5.1.4(水)～1.11(水)	R5.1.26(木)	

*詳しくは、募集要項をご確認ください。

*募集要項は、農業大学校HPまたは農林振興センターで入手できます。

【お問合せ】 新規就農・法人化担当 ☎048-737-6311

